



日本共産党 北区議会議員

No.43 2023.2 月号

せいの恵子 区政レポート

日本共産党北区議員団

〒114-8508

王子本町 1-15-22

<http://keiko-seino.com>  mail@keiko-seino.com

ご相談は
お気軽に

070-3531-0812



区立小・中学校給食費完全無償化につづき

補聴器補助の実現を



北区では、1月4日の区長表明で区立小・中学校の学校給食完全無償化4月から実現。高齢者からは、「次は補聴器購入補助にぜひ道筋をつけてほしい」と声があがっています。

年を重ねるごとに、まわりの音や会話している人の声が聞き取りづらくなってきました。しかし、補聴器は精密機械で高価なため、なかなか購入できないのが実態です。

「聴こえ」の支援について東京23区の中では、すでに16区が補聴器補助に踏み出しており、新年度も中野区、杉並区が実施に前向き。未だ助成制度にめどが立っていないのは、北区を含む数区だけとなっています。

日本共産党北区議員団は、北区が示す予算案に対して、毎年、組み替え動議を提案、補聴器補助の実現を求めてきました。また、住民陳情では自民、公明などが「継続審査」の態度をとる中、共産党は「採択」を主張してきました。

昨年22年9月の区議会では、本田正則議員が代表質問で一刻も早い助成の実現を要求。区から、「今後、医師会や関係機関のご協力も頂きながら、制度導入に向けた検討を進めていく」との答弁を引き出しました。

補聴器補助の実現へ、引き続き取り組んでいきます。

日本共産党都議団も

補聴器補助条例を提案

区市町村の取り組みを後押し!!

補聴器の購入費助成条例

01 POINT 助成額

- 片耳 68,500 円まで助成
- 両耳分 (137,000円) が対象

02 POINT 対象者

- 18 歳以上の都民 ※1
- 聴力が概ね 40dB 以上
- 耳鼻科医が補聴器を必要と認めた方
- 補装用具費支給制度の対象となる聴力ではない方

03 POINT 更新費用

- 耐用年数経過後の更新費用も助成対象

※1 18 歳未満の方は別制度あり



せいの恵子を励ますつどい

2月5日、せいの恵子を励ますつどいを地域で開催して頂きました。
本当に多くの皆さんに支えられ、今の私があるのだと感謝の気持ちでいっぱいです。
いつも全力！一人ひとりの声に本気で寄りそう活動をこれからもがんばります！



オープニングは南京玉すだれ



4年間の活動の報告と決意を話しました



会場に集まってくださった地域のみなさん



激励の花束もいただきました



応援に駆けつけてくれた山崎たい子区議

新しいリーフレットが出来ました!!

私の区議会議員としての活動を見てきてくださった皆さんに、また、せいの恵子知らない皆さんにも、4年間の活動を知ってほしいと思い、新しいリーフレットを作成しました。

今回の私のスローガンは「いつも全力。一人ひとりの声に本気で寄り添う」です。

ここには、4年前と変わらぬ決意、4年間の活動の思いを込めました。ぜひ、ご覧ください。

